



修善寺温泉にて「臨時総会」を開催

十二月十日(日)、静岡県の修善寺温泉「宙(SORA)」にて臨時総会(兼忘年会)が開催されました。当日は窪田政幸会長以下二十二名の会員と、特別会員より大川理事長、柳澤学長、佐伯後援会長、藤田総務部長、渋谷総務課長、磯經理課主任、飯島総務課員の



挨拶をする窪田会長

総勢二十八名が参加し、懐かしい仲間との再会を祝して、大いに懇親を深めました。今回は日・月曜日の開催という初の試みでしたが、遠くは青森や広島から、例年より



多くの出席をいただくことができた。今回、日程の変更があったため、ご迷惑をお掛けしてし

まった会員の方に心よりお詫び申し上げます。これに懲りずに来年は是非ご参加ください。

修善寺散策で「ノスタルジックロマンを満喫

今回の観光はバスを使わずに周辺を散策。まずはタクシーに分乗して(健脚自慢の柳澤学長は何と歩いて)山の中腹にある「もみじ林」へ向かいました。案の定、ほとんど葉は落ちていましたが、下の写真のように辛うじて最後の紅葉を見るこ

燃えるような紅葉のもみじ林



とができました。朝の清々しい散歩を終えて、次は弘法大師が建立したといわれる「修禅寺」へ。大規模な修復工事が終わり見事に復元された寺社を拝観。その後は、ノスタルジックな雰囲気で小京都を想わせる修善寺の温泉街を思い思いに散策しました。



開創千二百年を迎える修禅寺

修善寺温泉は来年開湯千二百年を迎える伊豆最古の温泉です。弘法大師が「独鈷(とっこ)」という道具で岩を打って霊泉を湧出したと言われる「独鈷の湯」は温泉街のシンボルであり、現在は足湯と



情緒ある竹林の小径

して観光客に親しまれています。また、鎌倉二代将軍、源頼家の墓がある指月殿も観光名所の一つとなっています。

ます。
温泉街には昔懐かしい「射的」や「スマ

ートボール」などのお店も健在で、童心に返って興じる会員の姿がほほえましかったです。「桂橋」や「竹林の小径」は、京都を思わせる風情で、真っ赤に燃える紅葉が一層情緒をかき立てます。夜間のライトアップされた竹林もまた幻想的で

写真提供 中島 勇様 (H16卒・埼玉県)

昼とは違った美しさでした。「花より団子」といった会員は甘味処でティータイム。これも忙しい日常では味わえない贅沢な時間です。

それぞれのペースで散策を終えて、宿に再集合。修善寺駅近くのお蕎麦屋で賑やかに腹ごしらえをして解散となりました。三島へ修善寺を走る伊豆箱根電鉄は各駅停車のローカル列車です。地元の人々の生活が垣間見られ、都会より時間がゆったりと流れているように感じました。

宮代会では今後も会員の皆様が楽しく語り合い、ゆつくりのんびりと観光をし、参加して良かったと思っただけの旅を計画していきたいと思えます。どなたのご参加も大歓迎ですので、どうぞ多数のご参加をお待ちしています。

新春懇親会のお知らせ

年明け、平成十九年一月十四日(日)午後三時半より東京都恵比寿にある「ウエスティンホテル東京」にて大学・後援会・工友会と合同の新春懇親会を開催します。皆様のお越しを心よりお待ち

申し上げます。

平成十八年度 宮代会会費納入のお願い

宮代会費をまだ納入されていない会員の皆様に、ご協力をお願いいたします。

年会費 壹万円(内七千円は百周年事業積立金)

納入方法

郵便局より振込(用紙同封)

口座番号 001206114124

加入者名 日本工業大学宮代会

現金書留

〒3458501

南埼玉郡宮代町学園台四

日本工業大学内 宮代会事務局

お問い合わせ先

〇四八〇(三)七五〇四

大学経理課 磯

未納の会員様には振込用紙が同封されていますので、誠に恐縮ですが、一月末日までにお振り込みくださいますようお願い申し上げます。